

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年08月19日

計画の名称	函館港および榎法華港における海岸保全の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	函館市												
計画の目標	函館港および榎法華港の海岸保全施設の長寿命化計画を策定し、計画的かつ適切な維持管理を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	14	A	14	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	函館港海岸における長寿命化計画策定率を100%とする。 函館港海岸における長寿命化計画策定率 （函館港海岸における長寿命化計画策定率）＝（長寿命化計画策定済み地区海岸数）／（長寿命化計画が必要な地区海岸数 3地区海岸）	0%	%	100%
2	榎法華港海岸における長寿命化計画策定率を100%とする。 榎法華港海岸における長寿命化計画策定率 （榎法華港海岸における長寿命化計画策定率）＝（長寿命化計画策定済み地区海岸数）／（長寿命化計画が必要な地区海岸数 1地区海岸）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	北海道	函館市	直接	函館市	老朽化	港湾	函館港海岸保全施設長寿命化計画策定	長寿命化計画の策定(3地区)	函館港・入舟, 弁天, 七重浜地区						11		未策定	
	A09-002	海岸	北海道	函館市	直接	函館市	老朽化	港湾	榎法華港海岸保全施設長寿命化計画策定	長寿命化計画の策定(1地区)	榎法華港・元村地区						3		未策定	
												小計						14		
												合計						14		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 函館市港湾空港部において実施	事後評価の実施時期 事業終了後，令和元年 8 月
	公表の方法 函館市港湾空港部ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	函館港および榎法華港の全ての海岸保全施設の長寿命化計画が策定された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	長寿命化計画に基づき海岸保全施設の適切な維持管理が可能となり，施設の延命化が図られる。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%